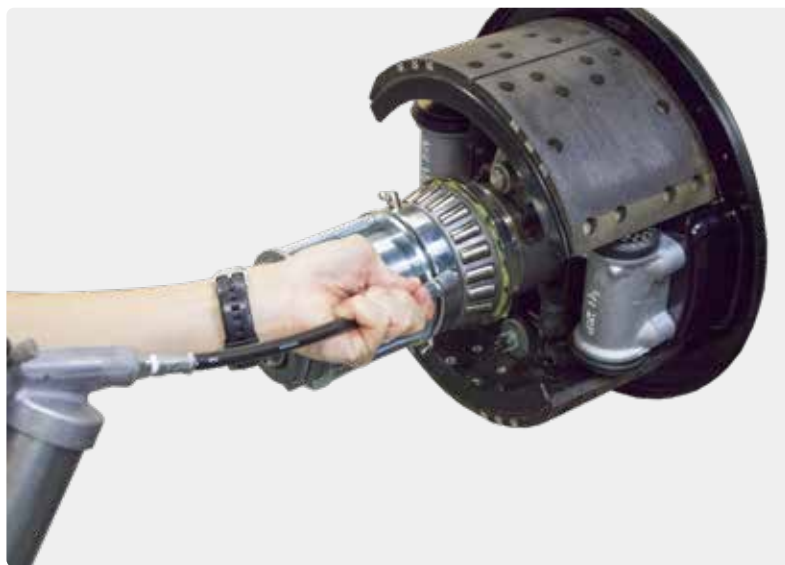


## ベアリングを抜かずにグリスを楽々交換！ 新しいグリスで古いグリスを押し出します。



- 新しいグリスで古いグリスを押し出します。
- 押し出された古いグリースはビニール袋をはめて拭き取れば全く手を汚さずに作業が完了します。

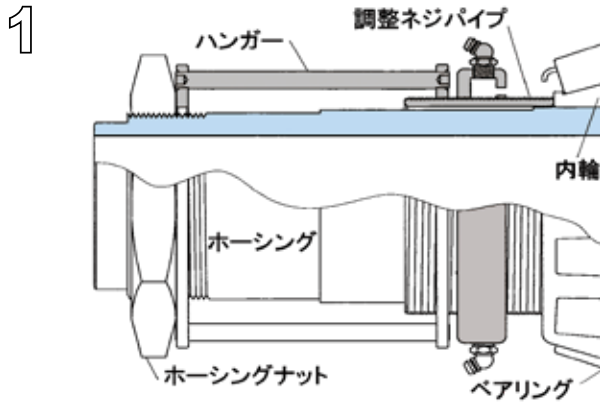
適合車種表 (F= 前輪、FR= 前後輪、R= 後輪)		
型式	ベアリング番号	主な適合車種
GR-936-G50H	30310/32310	HINO 4t /F、HINO 10t /FR
GR-936-G55H	TR111104/32211/R55-5	FUSO 4t /F、10t /FR、UD 4t- 6t /F
GR-936-G60H	32312/30212/32212	FUSO 6t /F
GR-936-G63.5H	29586	HINO 4t/R( ポンチョ )
GR-936-G65H	TR131305/CR1364/R1373/30313	FUSO 10t /F、HINO 10t /F、UD 10t /F
GR-936-G70H	32314/32214	HINO WP /F
GR-936-G75H	32215/6460/CR1555/CR1561	FUSO 4t /R、HINO 4t /R、UD 4t /R
GR-936-G80H	32216	UD 大型低床 /R
GR-936-G85H	32217	HINO 6t /R、UD 6t /R
GR-936-G90H	32218	FUSO 6t /R、HINO 10t /R、UD 10t /R
GR-936-G95H	TR191604	FUSO 10t /R
GR-936-G100H	32220	UD KG/R、他トレーラ台車
GR-936-G105H	32221	トレーラ台車



注意事項

※本工具の使用には別途グリスポンプ(ガン)が必要です。  
 ※いすゞ車は、ハブ側にベアリングが抜けますので適用外です。  
 ※適合表のG60H、G70H、G85H、G100H、G105Hは特注品です。在庫をご確認ください。  
 ※適合表にないベアリングは、現在アタッチメント設定ございません。お問い合わせください。また4t車未満の車種は設定して  
 おりません。

## 使用方法



ベアリングの内輪に調整ネジパイプ先端をあて、  
現車のホーシングナットでハンガーを固定します。  
ホーシング長に合わない時は、ハンガー部分を回転させ  
調整してください。



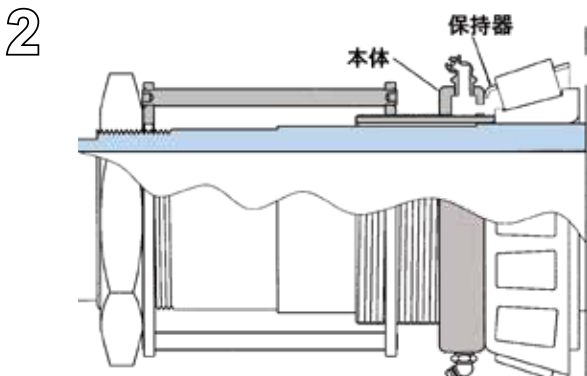
POINT

「先に」調整ネジパイプ先端をベアリング内輪にあて、  
ホーシング側ヘグリスが漏れないように固定します。



注意

※このとき本体はベアリングに密着させないでください。

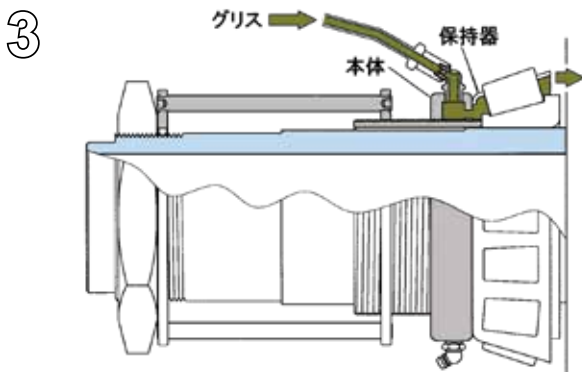


本体部を回転させて、ベアリングの保持器にしっかりあたる  
ように手で締め付けます。



POINT

本体をベアリングに密着させ保持器との  
すき間を塞ぎます。



お手持ちのグリスガンでグリスを注入してください。



POINT

出方が片寄る時は  
対面側のニップルより注入して下さい。